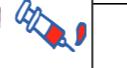
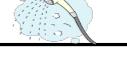
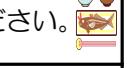


ID:

患者氏名:

様

	入院当日	入院2日目～手術前日	手術当日	月 日	術後1日目	術後2～4日目	術後5日目～11日目	術後12日目～21日目程度(退院)	
	月 日	月 日	手術前	手術後	月 日	月 日～月 日	月 日～月 日	月 日～月 日	
目標	入院中の経過がわかる。	手術までの経過がわかる。 心身ともに手術を受ける準備ができる。		痛みのコントロールができている。	歩行訓練が出来る。	歩行距離をのばす。食事をむせることなく摂取することができる。		食事のとり方、退院後の過ごし方がわかる。	
説明指導	看護師より入院中のオリエンテーション(説明)を行います。 	医師から手術の説明を行います。 承諾書や輸血同意書にサインをいただきます。 看護師より術前オリエンテーションを行います。 リハビリ、嚥下リハビリテーションのオリエンテーションを行います。		ご家族に医師から手術後の説明をします。 	離床やリハビリの説明を行います。肺炎にならないように痰をだしてください。また、なるべく早期に歩いたほうが回復が早まります。 	集中治療室で治療を行います。経過良好でしたら、4日目に胸部に挿入している管を抜去し、一般病棟に転室します。	食事を開始して徐々に食事量を増やしていきます。むせないように気を付けて、よく噛んでゆっくり時間をかけてたべてください。	退院前に栄養士が食事指導を行います。 	
治療処置点滴	歯科にて口腔内のケアを行います。	24時間点滴をします。		6時頃、血圧脈拍、体温などを測定します。	手術後は食事が十分にとれるまで点滴をします。			適宜血液検査、X線撮影があります。	
検査	手術にむけて血液検査、X線撮影、心電図、CTの検査等をします。	血液検査、尿検査(24時間尿を袋に貯めていただきます)をします。 場合によっては食道造影検査や上部消化管内視鏡検査を行います。			血液検査、レントゲンがあります。				
内服	現在飲んでいる内服薬の確認をします。 内服薬は基本的に継続内服とします。 中止する薬がある時は説明いたします。	日中にマグコロールP 21時にセンノサイドという下剤を内服します。	術前に常用薬を指示通り内服します。		小腸に入っている管から薬と栄養を投与します。水分摂取開始後、医師の指示により内服薬を再開します。 				
生活行動安静度	特に制限はありません。禁煙です。 		8:10に、主治医・看護師と手術室へ移動します。ご家族も同伴できます。それまで病室で安静にしていただきます。	ベッド上で安静にしていただきます。 下肢の静脈血栓予防のためフットポンプで足のマッサージをします。	ベッドの横で座ったり、立つ訓練をします。ベッドの横で足踏みしたり、ICU内を歩きます。	歩行距離をのばします。一般病棟に戻ったら、安静度に制限ありません。 			
排泄	日中に浣腸をします。				手術室で尿の管が入ってきます。	尿の管を抜きます。転倒に気を付けてトイレまで歩行してください。歩行に不安があるときには看護師が付き添いますのでおっしゃってください。			
清潔	入浴、シャワー浴ができます。 		ガウン式病衣・T字帯に着替えます。	体を拭きます。 	体を拭きます。管が抜けたら、シャワー浴ができます。 	入浴ができます。 			
食事	基礎疾患(糖尿病・高血圧など)に応じて、治療食をお出しすることもあります。	絶食になります。間食はしないでください。水分は前日まで飲むことができます。	何も食べられません。		小腸にはいっている管から栄養を入れます。		退院時に腸の管を抜きます。場合によっては、外来で抜くこともあります。		
その他	院内禁煙となっております。 大部屋での携帯電話の使用はご遠慮ください。		付き添いは必要ありません。	痛みや気分不快がありましたら看護師にお知らせください。				退院後に異常がありましたらすぐにご連絡ください。	

注) 予定は現時点では考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わることがあります。

岩手医科大学附属病院